

2024 年 12 月

学校法人 らく楽学園 らく楽寺井幼稚園

評価の方針

園の使命

世界中の人々の平和に貢献できる人材の育成

教育理念

多様な文化への興味を通して、幅広い視野や豊かな感性と創造性を育む

教育目標

何事にも意欲をもって 主体的に行動できる子

多少の困難にも挑戦し 他をも思いやれるやさしい子

みんなといっしょに 考えたり工夫したりできる子

評価の方針に対する目的

子どもの成長している過程や段階を把握するために評価が必要と考え、なぜ必要か、どのような方法で行っているのかを保護者その他の人々に公表し方針を示すものです。

評価についての定義

評価は、子どもたちに沿った活動や経験を取り入れるために、日々成長し変化する子どもの姿をとらえて記録する必要があると考えます。結果だけではなく、その過程を大切にし、振り返り、次へとつなげることで、子どもたち一人ひとりと保育教諭が共にさらなる学びや成長に結びつくと思っています。

評価の方法

- ・ユニットプランナー

単元(ユニット)の計画の中で子どもたちの姿をとらえ、ユニットの最初と終わりを比較してみることで(before-after) 成長や変化がわかりやすく、その過程も子どもたちと一緒に振り返ることを大切にしています。また、それを踏まえた目標や活動を考えることで、次の経験、成長へとつなげています。

保護者との共有

- ・『おうちえん』

園内配信で子どもたちの園での取り組みや様子(写真・動画・保育教諭からのコメント)を伝えています。

- ・ポートフォリオ

ユニットで子どもが考えたり作ったりした活動や、一人ひとりの目標や振り返りの記録(証拠)として活用し、保育参観や作品展など来園の際に観ることができます。また、卒園時に持ち帰り親子で振り返ることができます。

- ・れんらくノート

通園バス利用や送迎の時間の関係で会って話ができない保護者との連絡手段で、子どもたちの様子や行事に対しての保護者からの感想が記入されることもあります。

- ・個人懇談

年度に3回(最後は希望者のみ)、担任が園での様子を伝えたり、家庭での様子を聞いたりします。

- ・園行事(運動会・保育参観・生活発表会・作品展)

日頃の園での経験や学びを発揮、披露することで子どもたちの取り組みや成長を観ていただき、保護者からの感想や評価を知ることができます。

小学校との共有

当園は一条校で、文部科学省のもと運営しており、保育要録(子どもの発達や記録)を作成し、卒園時に入学する小学校に引き継いでいます。

参考文献 My IB 学習と指導・プログラミングの基準と実践

 エンゼル幼稚園 アセスメントポリシー

 若草幼稚園 評価についての方針